

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成27年 1月27日更新

事務事業名		阿蘇くまもと空港国際線振興協議会参画事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり			所属部	政策部	課長名	坂本政誠
	施策	12	商工業の振興			所属課	政策課	担当者名	白濱ひろ子
	基本事業	36	生産・販売力の強化			所属班	政策班	(内線)	1236
予算科目	会計一般	款2	項1	目9	事業連番11491	法令根拠	阿蘇くまもと空港国際線振興協議会会則		成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 22年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)					

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	・阿蘇くまもと空港国際線振興協議会に参画する事業。昭和58年より当協議会は、阿蘇くまもと空港に現に就航している国際線の振興を促進するとともに、新規国際線の導入対策を図ることを目的としている。また、当協議会においては、県をあげた取組みを推進し、阿蘇くまもと空港の国際拠点性を一層高めていくために本市としても平成22年度より加入している。平成25年度優先度評価会議において、平成26年度から施策12「商工業の振興」、基本事業36「生産・販売力の強化」に移管することとなった。
【業務の流れ】	・総会及び幹事会への出席 ・阿蘇くまもと空港国際線振興協議会への負担金の支出
【主な予算費目】	・負担金、補助及び交付金 ※阿蘇くまもと空港国際線振興協議会会則により会員の負担金が必要。
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:	
①手段(主な活動) 25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	阿蘇くまもと空港と国際定期便の利用促進	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	阿蘇くまもと空港国際線振興協議会への参画に伴う負担金の支出
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	ア: 会議の参加回数	(単位) 回	予算の主な増減の理由
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	阿蘇くまもと空港国際線	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	ア: 国際線の運行便数 (単位) 便
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	国際線の振興を促進する。	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	ア: 国際線の旅客数 (単位) 人
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠 国際線振興を目的とし、国際線旅客数を目標値として設定した。			総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移	単位	23年度	24年度	25年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	
①活動指標	ア 回	1	1	1	1	1	1	1	1	
②対象指標	ア 便	336	363	350	350	350	400	400	400	
③成果指標	ア 人	35,656	35,026	35,000	46,000	37,000	38,000	38,000	38,000	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A)事業費計	一般財源	千円	50	50	50	50	50	50	50
		(A)事業費計	千円	50	50	50	50	50	50	50
		(A)のうち指定経費	千円	50	50	50	50	50	50	50
	人件費	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	2	2	1	2	1	1	1
延べ業務時間		時間	12	12	15	38	15	15	15	
(B)人件費計		千円	48	48	61	151	61	61	61	
トータルコスト(A)+(B)		千円	98	98	111	201	111	111	111	

事務事業名	阿蘇くまもと空港国際線振興協議会参画事業	所属部	政策部	所属課	政策課
-------	----------------------	-----	-----	-----	-----

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 韓国観光公社と連携した助成事業や教育旅行支援、また、広報対策の強化などにより目標を達成することができた。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 熊本～ソウル線の利用促進に関連した事業を実施し、更なるPR活動を行う。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 修学旅行等中長期的な需要の掘り起こしを行うとともに、より効果的な事業に重点的に取り組むことにより、向上の余地あり。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業遂行のための最小限の予算であるため削減の余地はない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の事務で行っているため削減の余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 一部の受益者を対象とした取り組みではないので公平性は保たれている。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 阿蘇くまもと空港国際線振興協議会は県内自治体及び経済団体等で構成されており、連携し一体となって活動していることから行政が役割を担うものである。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

阿蘇くまもと空港の国際線振興をはじめ、本市の観光振興という意味合いも含め、県を中心とした広域行政の取り組みとして積極的に参画していきたい。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						